

天文館だより

プラネタリウム一般投影冬番組

- 1月4日 リゅう座流星群が極大
(出現期間12月30日～1月8日)
- 31日 半影月食
- 2月6日 小惑星ベスタが「衝」(6.4等)
- 9日 冥王星が海王星軌道の外側に出る
(約20年ぶり)
- 16日 オーストラリア方面で金環日食
- 23日 木星(-2.1等)と金星(-3.9等)が最接近
- 3月3日 水星が東方最大離角(-0.3等)
- 20日 土星と金星と月(2.3日月)が最接近
- 4月13日 金星がプレアデス星団に最接近
- 17日 水星が西方最大離角(0.4等)
- 23日 こと座流星群が極大
(出現期間4月16日～4月25日)
- 25日 火星が「衝」(-1.7等)
- 5月2日 火星が地球に最接近(8,654万km)
- 6日 みずがめ座流星群が極大
(出現期間4月25日～5月10日)
- 28日 小惑星ジュノが「衝」(10.3等)
- 6月2日 冥王星が「衝」(13.7等)
- 11日 金星が東方最大離角(-4.3等)
- 29日 水星が東方最大離角(0.6等)
- 7月26日 海王星が「衝」(7.8等)
- 28日 部分月食(食の最大20時33分)
- 8月11日 ヨーロッパ～西アジア方面で皆既日食
- 13日 ベルセウス座流星群が極大
- 14日 水星が西方最大離角(0.0等)
- 9月24日 仲秋の名月
- 10月24日 木星が「衝」(-2.9等うお座)
- 25日 水星が東方最大離角(-0.1等)
- 31日 金星が西方最大離角(-4.4等)
- 11月7日 土星が「衝」(-0.2等おひつじ座)
- 18日 しし座流星群が極大
(出現期間11月15日～11月22日)
- 12月8日 月の距離が本年度で最も遠い
- 14日 ふたご座流星群が極大
(出現期間12月7日～12月18日)
- 22日 月の距離が本年度で最も近い

1999年の主な天文現象

「星占いの星たち」
冬の星座解説と黄道十二星座の成り立ちを紹介し
ます。この番組は、これまで人気のあったライブラリー
の一つをリニューアル投影します。お楽しみください。

■投影期間 1月5日(火)～3月28日(日)

■投影時間 火～木 午後2時30分・4時
土・日 午前10時30分
午後1時・2時30分・4時

■観覧料 大人200円 小中学生100円 幼児無料

天文館 ☎935-3800



▲大賞(向日市長賞)「夜の参道」
作品は1月12日から28日まで文化資料館で展示される

観光写真コンテスト 入選作発表

健康都市「向日市」をテーマとして、昨
年の9月から募集していた第2回「向日市
観光写真コンテスト」の審査会が12月3日
行われ、大賞(向日市長賞)など入選作品
20点が決まりました。

寄せられた作品は76点で、
20歳代の若者から80歳代のお
年寄りまで幅広い力作が集ま
りました。

その中から、大賞には能瀬
光男さん(向日市物集女町)
の「夜の参道」が輝きました。
向日市のシンボルともいえる
向日神社の参道を、絶妙のシャッ
ターチャンスでとらえたもの
で、雨上がりの桜が映える夜
の参道が幻想的に表現されて
いる点が評価されました。ま
た、推薦(向日市商工会長賞)
には、小川田鶴子さん(京都
市西京区)の作品「竹林と影」
が選ばれました。

他の入賞者は次の方々です。
(敬称略)

■特選 下村壽、森鼻典正、
小川康介、稲本芳雄、永谷嶺
助、齋藤憲一、阪口征生

■入選 武村昭、関田勲、森
善重、平井正樹、石井實、新
田實

■佳作 山本孝太郎、大越泰
阿部太郎、岸本真規、清川大
輔

■観光写真コンテスト作品展
文化資料館では、観光写真
コンテストの入賞作品を展示
します。

■日時 1月12日(火)～28日(木)
午前10時～午後6時(入館は
午後5時30分まで)

平成7年1月17日に発生し
た阪神・淡路大震災は、兵庫

防災啓発
防災とボランティア週間「1月15日～21日」

防災とボランティア週間「1月15日～21日」
この日を中心とした1月15日
～21日を「防災とボランティア
週間」と定め、全国各地で、
さまざまな催しが実施されま
す。

市では、防災週間にちなん
で、避難施設をチェックポイ

県を中心に未曾有の被害をも
たらしました。毎年この日を
「防災とボランティアの日」、
この日を中心とした1月15日
～21日を「防災とボランティア
週間」と定め、全国各地で、
さまざまな催しが実施されま
す。

市内に在住、在勤(学)者
なら誰でも参加できます。

■日時 1月17日(日)午前9時
阪急東向日駅西口改札前集合、
正午頃解散(雨天決行)

■定員 1000人

■申込み 電話又はFAXで
環境対策課(内線235、F
AX922-6587)へ申
込み。※参加者には記念品が
あります。

内容 テーマごとに見る写
真撮影HOWTO

講師 写真家 宮野正喜氏

■お問い合わせ 文化資料館
(☎931-1182)

場所 文化資料館ラウンジ

■日時 1月23日(土)午後2時
～4時

コースの中には、地震によ
り倒壊した建物で通行できな
い箇所があるなどを想定して
います。日頃の地理感覚を生
かしながら、各チェックポイ
ントを回り、ゴールを目指し
ます。

市役所
年始の業務案内

業務機関	年始
市役所	1月4日(月)～
保健センター	1月5日(火)～
老人福祉センター	
第1老人デイサービスセンター	
福祉会館	
第2老人デイサービスセンター	
市民体育館	
市民温水プール	
図書館	
文化資料館	
天文館	
市民会館	1月6日(水)～
中央公民館	
寺戸公民館	1月5日(火)～
物集女・森本・鶴冠井・上植野公民館	
各地区コミセン	

ゴミの収集
□1月5日(火)から平常どおり

し尿くみとり
□1月5日(火)から平常どおり

■お問い合わせ 環境対策課(内線226)

平成十一年知事年頭あいさつ 雲外蒼天を望む

京都府知事 梶 卷 禎一



府民の皆様、新年明けましてお
めでとうございます。

新たな世紀の幕明けを間近に控
え、今私たちは、世紀末の苦難の
時代を迎えているといえます。長
引く経済不況や来るべき本格的な
高齢社会への対応など、これまで
の苦しみの中にあるものといえます。

このような中で、私は昨年改めて府民の皆様から信任
を受け、この厳しい不況を何とか乗り越えたいと懸
念の努力を重ねてまいりました。「今年こそ回復を」の
強い思いを持って、中小企業向けの金融対策やきめ細か
な雇用の確保、新産業の創出、農林水産業の振興対策な
どを積極的に進め、活力ある地域社会を築いてまいり
ます。

一方、京都府では新世紀の息吹を感じさせる事業が着
実に進んでおり、昨年は、京都縦貫自動車道綾部～舞鶴
大江間の開通、新山城大橋の開通など交通網の整備が大
いに進むとともに、日吉タムの竣工や丹波あじわいの郷
のオープンをはじめ、関西文化学術研究都市の中核施設
となる国立国会図書館関西館(仮称)の着工や京都迎賓
館の整備促進、さらには福祉・医療・教育など府民生活
を支えるきめ細やかな施策の実現を通して、二十世紀最
後の十年を計画期間とする第4次京都府総合開発計画
(4府総)は、概ねその目標を達成しつつあります。

また、時代の大きな変化の中で、少子・高齢化の急速
な進行や地球環境問題など、新たに対応すべき課題を的
確に捉え、豊かで、安心できる京都府社会を築いていく
ために、これまでに築き上げてきた様々な社会資本を活
用しながら福祉や環境などソフト面をより重視した新た
な総合計画として「二十一世紀・地球時代の京都ビジョ
ン」の策定に着手したところです。

いつの時代にあっても、住民の安心・安全を確保する
ことは行政の最も重要な責務です。昨年は、台風7号な
どにより大きな被害を被りましたが、このような災害へ
の対応をはじめ、来年から導入される介護保険の円滑な
導入に向けた体制づくりや昨年策定した環境基本計画に
よる環境対策などに全力をあげて取り組んでまいりたい
と考えております。

今年、地方分権の動きが一層具体化してまいります
が、地方の時代にふさわしい内容となるよう市町村とと
もに働きかけを強めるとともに、従来にも増して簡素で
効率的な行政システムを確立し、府民の皆さんと総力を
あわせてこの混迷の時代を切り開き、希望に満ちた、ひ
とも、まとも、産業も、まさに「やさしくたくましく」
地球時代の京都府づくりに向けて邁進してまいりたい
と考えております。

新年にあたり、皆様の変な支えをお願ひいたし
ますとともに、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上
げます。

※雲外蒼天
いまは暗雲低迷の状況だが、その困難を乗り越えられ
ば必ずや快い青空が望める